

あきる野市介護保険推進委員会の報告書（案）について

（ご意見をいただく視点・会議に提示する理由）

- 第9期あきる野市介護保険推進委員会における重点事項をまとめた報告書(案)を作成しました。このことについて、ご質問やご意見などをお伺いします。

1 介護基盤の整備について (1) 施設サービス

（ご質問）

- 4段落目「4つの施設サービスについて」の4つとは、何を指していますか。※1（介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設及び介護医療院）との違いがあれば説明が必要と思われます。【今】※以下敬称略

→介護療養型医療施設が廃止となり、3つの誤りであるため、訂正いたします。

1 介護基盤の整備について (2) 地域密着型サービス

（ご意見）

- 令和7年11月10日開催の社会保障審議会・介護保険部会において、「夜間対応型訪問介護」を廃止する方針について、大筋で了承された。【庄司】

2 介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型サービス・通所型サービス）について

（ご意見）

- 4段落目で、通所型サービスCについて「令和7年度においては、実施期間が限定され実施されている状況である」と記載されていますが、「通年での実施が必要（または望ましい）との意見があった」旨の記載をお願いしたい。【今】

3 介護人材の確保・定着・育成に向けた取組

（ご意見）

- 〔取りまとめ〕1つ目の○について、働きかけ先として、国と併せて東京都を加えていただきたい。【今】
- 数字が具体的に記載されて検討していることは、印象での見解ではなく、事実からの理解の促しとなっていてとても良いと思いました。【三岡】

5 在宅医療・介護連携の推進について

（ご意見）

- 「連携支援センターの事務員が不在の状況から相談業務が滞っている」旨の表記がなされているが、〔取りまとめ〕では、このことについて触れられていない。相談機能の発揮ができる環境整備を早急に行う必要性について、何らかの表記が必要と考えます。【今】

6 介護予防・重度化防止の推進等に係る事業の検討について

（ご意見）

- 「事業効果を検証しつつ」とありますが、状態が行動的ではなく、到達すべき状態ではなく単なる行動を示すだけになっています。より、現実的で、理解可能で、測定可能で、行動的で、達成可能な文言を入れた方が良いのではないのでしょうか。でないと、単なる印象を述べるだけに留まり、途中の検証や事業終了後の検証が難しくなってしまう可能性があると考えられるためです。【三岡】

※その他、軽微な文言修正のご意見については、掲載をしておりますが、報告書に反映させていただきます。